

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年08月13日

計画の名称	南伊勢町地域住宅等整備計画（南伊勢町地域住宅計画）															
計画の期間	令和 0 3 年度 ~ 令和 0 7 年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	南伊勢町															
計画の目標	「自らが住む地域へと関心を持たれる地域づくりに向けて既存ストックの活用及び住環境向上を実施し定住を促進させ、安全で安心できる住まい・まちづくりの実現を図る。」															
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		36	A	36	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	南伊勢町における公営住宅の改善事業（外壁改善等）を行った戸数の割合を81％から90％に増加（地域住宅計画）			
	町内の公営住宅のうち、改善事業を行った戸数割合 （公営住宅の住環境向上を行った割合）＝（公営住宅の外壁改修等戸数）／（全公営住宅戸数－用途廃止戸数）（％）	81％	85％	90％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	南伊勢町	直接	南伊勢町	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（A - 1 - 1）	公営住宅長寿命化計画策定、 野添団地他外壁改修等（14 戸程度）	南伊勢町	■	■	■	■	■	36		策定済
											小計						36		
											合計						36		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
南伊勢町にて実施	令和8年8月
	公表の方法
	ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	南伊勢町営住宅長寿化計画に基づく、屋外シート防水の改修等（遮熱性能向上）遮熱ウレタン塗膜防水工事を行うことにより、既存ストックを活用して居住水準を向上させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和8年度以降も計画的に改善事業に実施し、安全で安心な状況で定住できるようにしていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	90%	
	最 終 実績値	90%	